

まつもと市議会だより



地元の伝統産業である「野溝ほうき作り」
芳川宮農の皆さんが講師となり、芳川小4年生を対象に毎年行われています。

contents

② 特集 松本工業高等学校 1年生との交流事業

④ 12月定例会

概要……4
議案審査等の概要……5
審議結果……6
一般質問……7

⑭ 2月定例会の予定 ほか

⑮ 活動レポート

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！
編集後記


議員を身近に
若者の思いを議会に

松本工業高等学校 1 年生と 交流事業を実施しました！

実施期間：12月20日(月)～22日(水)
(交流部会)

議会を身近に感じてもらうための取り組みとして、高校1年生の現代社会の授業に全議員が参加し、日常生活で気になることや地域の課題などについて、意見を交わしました（1年生5クラス約200名の皆さんと議員29名が小グループに分かれて実施）。

若者の率直で鋭い質問や意見が活発に出され、充実した交流となりました。

 松本工業高等学校とは、平成27年度から毎年交流を続けています。

今年度で7回目！



参加クラス

機械科 A 機械科 B 電気科
電子工業科 A 電子工業科 B

ここからは

生徒の皆さんから出された質問や意見の一部をご紹介します！



機械科 B (1日目)

- 市議会議員になって、やりたいことや目標は？
- 松枯れへの対処法と土砂災害との関係は？
- 自転車レーンに車が停まっていて危険
- 市内の公園にサッカーゴールを設置してほしい。
- 差別や誹謗中傷への対策は？

機械科 A (2日目)

- 「シングルマザー」への支援内容は？
- 美ヶ原の知名度をあげる方法は？
- ヤングケアラーは、どのような人というのか？
- 新しい博物館の展示内容は？
- 請願は、提出してから実現するまでどのくらいかかるのか？

電子工業科 A (2日目)

- 議員の仕事をする中で、大切にしていることは？
- 若い人の意見をどう取り入れているか？
- 政策を掲げて活動をしているが、これまでの活動で変えられたことは？
- 松本市の課題は？
- イオンモール周辺の渋滞対策は？

電子工業科 B (2日目)

- 若者の投票率は？また、投票率を上げるための取り組みは？
- 議員になって大変なことは？
- 予算で最も多い部分は？
- 駐輪場の空き状況をスマートフォンで見られるようにしてはどうか。
- デジタル化が推進されることでの影響は？

電気科 (3日目)

- 駅前に、学習スペースを確保してほしい。
- 学校給食について、地産地消を増やす工夫は？
- 松本駅周辺の飲食店に駐輪場がないが、無料駐輪場がほしい。
- 今一番優先して取り組みたいことは？
- 市立病院建設の進捗よく状況は？

松本工業高等学校の生徒の皆さん、先生方、ありがとうございました。

生徒から出た質問や意見のうち、市への要望などについては、担当部局へお伝えしています。松本市議会では、今後も若者の政治への関心を高める取り組みを進めていきます。



松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例などを可決



今定例会では、松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例など市長から提出された38件の議案のほか、2件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶ 議案審査等の概要はP5、審議結果の一覧はP6、一般質問はP7～14をご覧ください。

こんなことが決まりました！

議案第9号 松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に準じて、松本市特別職の職員の期末手当の支給率を改定するものです。

年間の支給率を0.1引き下げるもので、右の表のとおりです。

〔施行日〕令和3年12月1日等

期末手当の支給率の改定 (単位 月)

区分	改定前	改定後	
		令和3年度	令和4年度
6月	1.675	1.675	1.625
12月	1.675	1.575	1.625
計	3.35	3.25	3.25



野麦峠スキー場 パノラマガレンヂ

議案第11号 令和3年度松本市一般会計補正予算(第7号)【山岳観光推進事業費追加】

市民利用を増やすため、市内のスキー場において、市内小中学生と付き添いの大人を対象としたリフト券の購入金額を全額補助するものです。

対象施設は、「Mt. 乗鞍スノーリゾート」と「野麦峠スキー場」です。



議会案

実現に向けて国と県に提出しました。

私立高校への公費助成に関する意見書

私学教育の振興を図るため、私立高校への経常費補助や設備費の補助などを増額することを国や県に要望するもの



松本市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に準じて、松本市議会議員の期末手当の支給率を議案第9号と同様に改定するもの

→ 詳細やその他の議会案については、こちらからご覧いただけます。



陳情

市民が市政についての要望や意見を議会に文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める陳情

「加齢性難聴者の生活を守るため、補聴器購入に対する所得制限なしの公的補助助成制度を創設すること」の実現を市に働きかけるよう求めるもの

→ 詳細やその他の陳情については、こちらからご覧いただけます。



人事

下記の人事案件について、同意することに決定しました。

- ・ 教育委員会委員 すのはら けいこ 春原 啓子 氏
- ・ 固定資産評価審査委員会委員 きたざわ しんいち 北澤 伸一 氏



議案第 16 号

公の施設の指定管理者の指定について (駅前会館)

昭和 62 年に市民福祉の向上と教育・文化活動の向上を図るため設置された駅前会館の指定管理者を特命により (一社) 松本市歯科医師会に指定するものです。

こんな質問・要望が出ました

Q 駅前会館の貸館廃止の見込みは。

A 本年 1 月に議会へ報告した事業棚卸の実施結果に基づき、施設の長寿命化の目途となる建築後 40 年が経過する令和 9 年度までには、方向性を示したいと考えている。現在は事務レベルで、建物の在り方も含め、廃止に向けて必要となる調整項目や課題等の整理を行っている。

要望

同じ施設で行われている子どもの歯科検診など歯科口腔関係の事業は重要であり、事業がなくなることはないよう、手立てを十分に検討してほしい。



議案第 36 号

令和 3 年度松本市一般会計補正予算(第 8 号) 【子育て世帯等臨時特別支援事業費】

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、18 歳以下の子どもがいる世帯に対し、子ども 1 人当たり 10 万円の給付を行うものです。

こんな質問が出ました

Q 例えば、中学卒業後、高校に進学せずに就職した 18 歳以下の子どもは、今回の子育て世帯への臨時特別給付金の支給対象となるのか。

A 子どもの高校在学又は就労の有無については、支給要件ではないので、中学卒業後、高校に進学せずに就職した 18 歳以下の子どもも対象にはなり得る。ただし、今回の臨時特別給付金は、あくまでも対象児童を監護し生計を維持する保護者に支給されるものなので、児童手当と同様に、申請の際に監護の有無や生計関係等を確認した上で、支給の可否を判断する。



厳しくチェック!! 議案審査等の概要

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。定例会中の委員会では、議案の審査のほかにも、請願、陳情を審査しています。また、それ以外の案件については、委員会に併せて開催される委員協議会で協議等を行っています。ここではその一部をお伝えします。



議案第 26 号

公の施設の指定管理者の指定について (竜島温泉施設)

平成 12 年に市民等の福祉の増進と観光事業の振興のため設置された竜島温泉施設の指定管理者を公募により (株) 奥原造園に指定するものです。

こんな質問が出ました

Q 本施設は、独立採算の利用料金制を導入しているが、コロナ禍における市の対応と経営状況はどのようになっているか。

A 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館をした際には、市から休業補てんを行った。経営状況については、食事等の充実を図るため、指定管理者の自主事業として設備投資を行ったこともあり、赤字となっているが、令和 4 年度からは、設備投資に係る減価償却が終了するため、経営は改善される見通しである。



議案第 11 号

令和 3 年度松本市一般会計補正予算(第 7 号) 【鉄道対策事業費追加】

令和 3 年 8 月の大雨により被災し、令和 4 年 6 月の全線運行再開を目指す上高地線の田川橋梁と奈良井川橋梁の復旧費用に対する補助金を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 国や県からの補助は得られるのか。市民からの寄附やクラウドファンディングは検討するか。

A 国の補助制度では、今後予定する橋脚の補強や河床の洗掘防止工事などの安全対策に対する補助は見込めるが、災害復旧工事に関しては、補助対象とならない。しかし、国・県ともに何らかの支援が得られないか協議を続けている。市民からは、復旧を応援する声が届いており、市のふるさと納税の対象にする検討をしている。また、アルピコ交通株式会社でも、支援を募る取組を検討している。



審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚		可決 可決
2	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚		
3	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
4	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
5	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
6	松本市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	建		
7	松本市手数料条例の一部を改正する条例	建		
8	松本市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	建		
9	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総		
10	松本市職員の給与に関する条例及び松本市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	総		

18	公の施設の指定管理者の指定について（奈川屋内スポーツ施設）	厚	可決 可決
19	公の施設の指定管理者の指定について（奈川生きがい増進センターふれあいの家）	厚	
20	公の施設の指定管理者の指定について（中央西駐車場）	経	
21	公の施設の指定管理者の指定について（中央駐車場）	経	
22	公の施設の指定管理者の指定について（大久保工場公園団地管理会館）	経	
23	公の施設の指定管理者の指定について（公設地方卸売市場）	経	
24	公の施設の指定管理者の指定について（梓川地場産品直売センター）	経	
25	公の施設の指定管理者の指定について（三城いこいの広場）	経	
26	公の施設の指定管理者の指定について（竜島温泉施設）	経	
27	公の施設の指定管理者の指定について（鈴木鎮一記念館）	経	
28	公の施設の指定管理者の指定について（音楽文化ホール）	経	
29	公の施設の指定管理者の指定について（美術館 外1施設）	経	
30	公の施設の指定管理者の指定について（庄内屋内プール 外1施設）	経	
31	公の施設の指定管理者の指定について（下町会館）	建	
32	公の施設の指定管理者の指定について（中町蔵の会館）	建	
33	公の施設の指定管理者の指定について（河川防災ステーション）	建	
34	公の施設の指定管理者の指定について（松本駅お城口広場 外3施設）	建	
35	公の施設の指定管理者の指定について（アルプス公園 外2施設）	建	

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
11	令和3年度松本市一般会計補正予算（第7号）	4 常任		可決 可決
12	令和3年度松本市奈川観光施設事業特別会計補正予算（第1号）	総		
36	令和3年度松本市一般会計補正予算（第8号）	総務・厚生・経済文教		

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
37	教育委員会委員の任命について	-	-	同意
38	固定資産評価審査委員会委員の選任について	-	-	

財産

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
13	市有財産の取得について（松本市基幹博物館資料収納棚等）	基幹博物館建設	可決	可決

議会案

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
議15	松本市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	-	-	可決
議16	私立高校への公費助成に関する意見書			

道路

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
14	市道の認定について	建	可決	可決

陳情

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		回付委員会	審査結果	
陳13	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める陳情	厚	趣旨採択	-
陳14	私立高校に対する公費助成をお願いする陳情書	経	採択	-

その他

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
15	公の施設の指定管理者の指定について（奈川高ソメキャンプ場 外1施設）	総	可決 可決	
16	公の施設の指定管理者の指定について（駅前会館）	総		
17	公の施設の指定管理者の指定について（城山介護老人保健施設）	厚		

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案番号	会派名 議員名	開明					政友会					誠の会				公明党				日本共産党 松本市議団				無所属					
		土屋眞一	上條敦重	吉村幸代	今井ゆうすけ	川久保文良	上條温	芝山稔	牛丸仁志	古沢明子	村上幸雄	中島昌子	上條俊道	柿澤潔	若林真一	阿部功祐	犬飼信雄	太田更三	内田麻美	勝野智行	上條美智子	近藤晴彦	塩原孝子	澤田佐久子	犬飼明美	池田国昭	横内裕治	田口輝子	上條一正
10		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
 12月定例会では、21人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
 ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページから見ることができます。二次元コードからアクセスしてください。



に繋げていく。定常化の実現に繋げていく。



中部縦貫自動車道の橋台工事

A 市長 交通インフラの整備は、地域経済の成長力を引き上げ、所得向上を図ることに繋がる重要な政策と考える。中部縦貫自動車道の建設促進は優先度の高い課題で、波田から中ノ湯間のルートを早期決定し計画促進を加速させる必要がある。道路の開通は、地域経済の押上効果が見込まれ、若い世代の雇用確保や拡大に繋がるかと考えている。交通政策を積極的・一体的に展開し、少子化の歯止めと人口定常化の実現に繋げていく。

Q 高速交通網の整備の効果は、東京一極集中の解消や移住定住の促進に繋がると考える。「松本の街づくりは交通が要」とする市長の、将来の少子化対策についての考えは。

交通を基本とした少子化対策

質問項目

・市長の政治姿勢について



誠の会
 わかばやし 若林 真一



健康福祉部長 ②フレイル予防の環境として、オーラルフレイル^{※2}に重点を置き、口腔機能の状態を保つための事業を展開する。

A 市長 ①より実践的な取り組みとして展開していくことが重要であると考えている。二つの方向性として、一つ目に、保健所機能を活用し医療、介護、検診などのデータを多角的に分析し、運動習慣や社会参加に繋げる事業に取り組み。二つ目に、フレイル予防の推進に取り組み。具体的には、市立病院の移設にあたり、全国でもあまり例のないフレイル予防センターの設置を計画している。

Q 本市は健康寿命延伸を掲げ国等に先駆けて取り組んできたが、臥雲市長就任以来、健康づくりに関して縮小されていると感じる。そこで2点伺う。①健康づくりに関する市長の思い②全身疾患に影響を及ぼす口腔衛生についての取り組み

健康づくりとフレイル^{※1}予防

質問項目

・健康づくりについて
 ・こども福祉について
 ・松本城及びその周辺について



誠の会
 あべ 阿部 功祐



※1 フレイル 加齢に伴い、気力や体力が徐々に落ち、要介護状態になる前の「虚弱」な段階のこと。適切な治療や予防を行うことで健康な状態に戻ることが可能。 ※2 オーラルフレイル 口腔機能が衰え「虚弱」の状態となること。全身の機能の衰えにも繋がる。



政友会
村上 幸雄
むらかみ ゆきお



質問項目

- ・デジタル田園都市国家構想と本市におけるDX
- ・二子団地の今後の方針
- ・10月31日実施の衆議院選挙投票率について など

市民の利便性向上のためのデジタル施策

Q 本市においての対応はどのようなものが進捗しているか。

A DX推進本部長 本市における先進的なスマートシティ関連のプロジェクトとしては、市域全体を3次元で表現した3D都市モデル「プロジェクト プラトール」がある。また、スーパーシティ構想への提案も、先々を見据えた先進プロジェクトと捉えている。こうしたスマートシティ化の取り組みと同時に、キャッシュレス決済の導入など、市民の身近な課題に今すぐ対応する取り組みにも力を注いでいる。現在、策定作業を進めているDX戦略で目指す方向性を示しつつ、今後も利用者目線でデジタル化を進める。



三の丸エリア周辺の3D都市モデル



政友会
古沢 明子
ふるさわ あきこ



質問項目

- ・松本の水について

「信州松本の水」ペットボトルの今後の対応

Q 本市の水道水ペットボトル製造の今後の方針と、ペットボトル利用以外のおいしい水道水の宣伝方法は。

A 上下水道局長 ボトル水は、本市水道水のイメージアップや宣伝に効果的だが、大きな環境負荷を伴うため、今後、製造を廃止する。上下水道局では試行的に、来客に対し、局のマーク入りラベルを貼り付けたガラス瓶を容器として、水道水を提供しており、こういった取り組みを市民の皆さんに伝えていく。また、観光客の皆さんにも本市の水道水のおいしさをPRするため、飲食店にラベルを提供し、水差しに貼ってもらう取り組みを、来年度から実施する予定である。



水道水PRラベル試作品



政友会
上條 俊道
かじょう としみち



質問項目

- ・地域づくりと町会について
- ・交通政策

町会で集約された意見への考え

Q 各地域の町会活動の中で集約された住民意見は、町会長の皆さんの思いが込められたものである。民意をしっかりと受け止めていくという市の方針を改めて伺う。

A 市長 町会は地域の基盤であり、市政運営の重要なパートナーと認識している。町会からの民意は、しっかりと受け止め真摯に向き合っていく。しかし、町会の未来は、役員のなり手不足や加入率の低下から盤石とはいえない状況であるため、外から移り住む若い世代を増やすことに重点を置いた政策の展開が必要と考える。さらに多様な価値観を持つ若い世代が加入の意義を感じられる町会づくりや町会に未加入の市民の声も吸い上げる仕組みも必要なことから、今後も町会を基盤に、地域の様々な意見に耳を傾け、総合的に政策判断を行っていく。



※3 プロジェクト プラトール デジタル空間に再現された都市をあらゆる角度から観察でき、これを活用して民間サービスの創出につなげようという国土交通省のプロジェクト



政友会
柿澤 潔



質問項目

- ・新科学館について
- ・ため池の利用と廃止について

子どもたちに対する市長の思い

Q 教育文化センターは、新科学館として令和4年度から改修の予定だったが、計画が見直しとなった。子どもがわくわくする施設は必要と考える。本市の子どもがどのように成長して欲しいのか、どのように成長を手伝うのか、市長の思いは。

A 市長 子どもたちには、変化する世界を生き抜いていく力、不思議なことや未知なることに興味を持ち、最先端の知識や情報を活用して探究し続ける力を身につけて欲しい。センター改修については、検討を重ねた結果、教育に携わる大人たちが最新の知見を身につけ、子どもたちの日々の学びに繋げる施設とすることが望ましいということとなった。先生たちの教える力、学ばせる力を伸ばし広げる手伝いをするを通じ、先の見通せない時代を生きる子どもたちの成長を育むことが、今取り組む責務だと考える。



開明
川久保 文良



質問項目

- ・市街化調整区域における土地利用について

市街化調整区域で地区計画制度を活用して実現できること

Q 地区計画制度活用により実現できることを、具体的に、規模を含めて伺いたい。

A 建設部長 本市では、市街化調整区域における地区計画は、地域振興や地域課題解決に寄与する場合に適用する。そのため、人口が著しく減少している集落において、コミュニティの維持、活性化を図るために、例えば農地転用が可能な土地で戸建て住宅などを建てるができるようにするものである。また、生活利便性維持のため、地域の人が集まりやすい拠点周辺において生活を支える小規模な店舗、食料品や日用品の販売店舗などの建設を可能とするものであり、新たに道路を造って敷地を造成していくような住宅団地や大型のスーパーマーケットの立地は想定していない。



開明
吉村 幸代



質問項目

- ・プロポーザル方式入札のあり方
- ・空き家大国の住宅政策と地方自治体

プロポーザル方式入札のあり方

Q 入札手続きについては、内部統制の観点から契約事務を統括する部局を定め、公平性・透明性を確保し、効果的かつ効率的に進めることが必要である。本市においてもガイドラインを制定し、それに基づいて管理を強化するべきと考えるが、市の見解は。

A 財政部長 平成24年の事務連絡で定めた基準に従いプロポーザルを実施しており、これまでの運用では、大きな課題はなかったと認識している。しかし、基準を定めてから10年近く経過しているため、これまでの実績を踏まえたチェックも必要と考える。議員から紹介のあった他市の例を参考に、ガイドラインの策定に向けて新たに取り組みを進めていく。



プロポーザル方式により活用事業候補者が決定した旧五常小学校



開明
かみじょう
あしげ
上條 敦重



質問項目

- ・公設民営化に伴う交通政策について
- ・教育政策について
- ・市発行の広報物や印刷物について

公設民営化に伴う移動支援の戦略

Q 移動支援について放光寺町会の交通支援策など各町会ごとでの取り組みを、市全体の課題として検討する場が必要であると考えるが、計画と課題は。

A **住民自治局長** 白板地区放光寺町会では、タクシー事業者と連携した移動支援事業を展開している。各地域での個別の取り組みには、担い手の確保や資金面で課題があることから、地域と行政とで問題意識を共有し、市全体の政策課題として検討する必要がある。市内各地で移動支援事業を進める地区や町会、ボランティア実践者などによる意見交換会を計画し、各地域の取り組み状況や課題などの共有を図りたい。今後、公共交通に係る住民意見を伺う場を調整し、地域ごとの交通体系の構築に向けたラストワンマイルの課題を解決する取り組みを進めていく。



開明
つちや
しんいち
土屋 眞一



質問項目

- ・地理情報システム（GIS）利用による政策決定について
- ・西部コミュニティバスの今後の在り方について

梓川地区コミュニティバスの運行

Q 梓川地区には多くの市民が暮らしているが、駅がなく、市街化調整区域でタクシー営業所設置の制限も受けるため、従来の交通政策の考え方は対応できない。通学や通勤のための市内直行バスの運行、デマンド型公共交通の導入、デイサービスや旅館などの送迎用車両を活用した共同運行などの新たな施策が考えられる。コミュニティバス運行の今後について、見解は。

A **交通部長** 梓川地区の全戸を対象に行った公共交通に関するアンケートの結果や各種データの分析、今後予定している住民説明会での意見、議員の提案などを踏まえ、ニーズに合った公共交通の再編を進めていく。



現在運行している西部地域コミュニティバス



開明
かみじょう
ゆたか
上條 温



質問項目

- ・ウィズコロナ下における経済振興策について
- ・PCB廃棄物の処理について
- ・童謡、唱歌の普及について など

新たな工業団地造成に関する調査研究の考え

Q 新たな工業団地の造成に向けて調査研究を開始するべきと考えるが、市長の見解は。

A **市長** 工業団地については、新たな整備を行う方向で具体的な検討を進めていく。方向性については、奈良井川以西の外環状線沿いを「複合産業地区」と位置付け、既存の産業団地とその周辺への工場等の誘致を図ることとする。来年度に行う工業ビジョンの中間見直しと合わせ、整備の規模や時期、場所や開発手法などについて具体化を図っていく。



松本臨空工業団地



※4 ラストワンマイル 最寄り駅やバス停と自宅などの短距離や、区域内の比較的狭い範囲内の移動のこと。 ※5 コミュニティバス 交通空白地域・不便地域の解消等を図るため、市町村等が主体的に計画し運行するもの ※6 デマンド型公共交通 既定の路線や時刻表がなく、利用者の要求に応じて運行する交通システム



日本共産党松本市議員
しおはら 孝子
たかこ



質問項目

- ・動物愛護管理行政
- ・生活保護行政
- ・高齢福祉行政

動物取扱業者への立入検査計画と市の監督指導計画

Q 動物虐待事案を受けて、市内79カ所の動物取扱業者に対して、早急に抜き打ちでの立入検査をすべきと考えるが市の見解は。

A 保健所長 立入検査では、事業所の登録内容と管理記録の確認のみならず、動物の飼育状況を飼養施設に入り直接確認している。事業所の責任者の立会いが必要であるため、原則、事前連絡の上で実施している。しかし、過去に不適切な飼養管理などがあった事業所に対しては、状況により抜き打ちで実施していく。



動物愛護と真剣に向き合う



日本共産党松本市議員
いけだ 国昭
くにあき



質問項目

- ・市長の政治姿勢について

学童クラブの老朽化などの対策

Q 学童クラブの施設が老朽化している問題があり、また面積も狭く体調を壊した子どもの休憩室すらない状況である。建て替えるにしても、学校内の敷地の確保が難しいなど課題を抱えているが、それらの課題の解決を困難にしているのは何か。課題解決のために市が果たすべき役割は。

A こども部長 課題の解決が困難である点については、最も大きなものやはり財政的な課題と考える。市の果たすべき役割については、公営、民営の区別なく、計画的に整備を進め、子ども、安全、安心な居場所を確保することであると考えられる。



外壁がめくり上がり、老朽化した学童施設



公明党
うちだ 麻美
あさみ



質問項目

- ・がん患者支援について
- ・子宮頸がん予防ワクチンについて

医療用ウィッグなどの補助制度

Q 抗がん剤治療による脱毛に対応するための医療用ウィッグなどは患者の日常生活に欠かせないが高額である。購入費を支援することで、社会復帰の後押しや自信を取り戻すきっかけとなり、社会との関わりを積極的に持つことができるかと考えるが、市の見解は。

A 健康福祉部長 医療用ウィッグなどへの助成は、がん治療を受ける方への後押しになると考えるが、財政負担も大きい。県単位で補助事業を行っている事例が多いことから、市長会を通じ県へ要望を行っている。がん患者への支援については、患者に接する現場からの情報を得ながら、適切な支援に取り組んでいく。



医療用ウィッグ



公明党
かつの
勝野 ともゆき
智野



質問項目

- ・選挙管理
- ・資料管理

期日前投票時の宣誓書

Q

投票所入場券に添付されている期日前投票に使用する宣誓書について、世帯の有権者数分を添付すれば、混雑の緩和や事務負担の軽減につながると考える。県内他市の状況と見直しについての見解は。

A

選挙管理委員長 総務省では、「期日前投票の際に提出する宣誓書については、選挙人が事前に記載することができるよう市区町村において創意工夫し、選挙人の便宜に資するよう努めること。」と各自治体に対し通知している。県内他市では、長野市、飯田市、諏訪市、安曇野市など多くの自治体で、ハガキ1枚で世帯4人までが一人ひとり記入できる宣誓書付きの入場券を使用している。本市の入場券についても期日前投票のニーズの高まりや投票所の受付が容易になるメリットがあることから、見直しについて検討したい。



公明党
かみじょう
上條 美智子



質問項目

- ・災害時における液体ミルクの備蓄について
- ・地域の防犯カメラについて
- ・遺族支援窓口について など

災害時における液体ミルクの備蓄

Q

市内保育園での保護者への調査結果や他自治体の導入状況を踏まえ、本市でも液体ミルクを備蓄品として導入すべきと考えるが、市の見解は。

A

危機管理部長 保護者への調査は、昨年度と今年度の2回、延べ約690人に行ったが、液体ミルクを知っている方が9割、購入したことがある方が5割と昨年度に比べて割合が高くなった。一方、液体ミルクのデメリットとして、粉ミルクに比べて①価格が高い②保存期間が短いという点がある。②については、今年の4月に期間が一年半の新製品が発売され、粉ミルクと同等となった。また中核市の中部ブロックで10市中7市が令和2年度から今年度にかけて導入を始めている。これらを踏まえ、今後は粉ミルクの備蓄に加えて液体ミルクの導入について取り組みを進め、避難生活の向上に繋げていく。



公明党
こどう
近藤 晴彦



質問項目

- ・健康福祉行政について

障害者支援医療費の福祉医療費資金貸付制度

Q

①収入要件の引き上げができないか
②市税に滞納がないことの条件の緩和について、市の見解は。

A

健康福祉部長 ①福祉医療費資金貸付制度は、県内医療機関のどこでも受診できる体制を維持するため、県下統一としたルールで実施している。そのため、市町村独自で課税限度額を引き上げるとは、困難であると考えられる。②認定要件については、納税相談に応じて支払い努力をしている方など、支払い意思が確認できる方は対象とするよう見直しに向けて検討をしていく。



自立支援医療の手帳とお薬手帳と障害者手帳

質問項目



無所属
上條 一正
かみじょう かずまさ



・ 談論風発の組織風土

※8
談論風発と多事争論

Q

松本市という組織における庁内意思決定について2点伺う。①庁議の位置付けは。②市長と職員との政策調整に関して、市長の考えや決めたことを伝える上意下達の間となっていないのではないか。談論風発と多事争論に対する見解は。

A

市長 ①市としての最終的な方針を確認し機関決定する場と位置付けている。重要な政策課題などは、個別の案件ごとに本質的な議論をすることが必要であると考え、庁議に至るまでの過程の議論を深めることを促している。②前例にとらわれず、従来の常識を疑い、そもその議論や何故の問いかけを重視して職員と意見を交わしている。課題の論点が複数の部局にまたがる場合は、関係職員を一堂に集め、多角的な視点からの議論を心がけている。今後も、談論風発の組織風土を築いて市役所全体の課題解決力を向上させていく。

質問項目



無所属
神津 ゆかり
こうづつ ゆかり



・ アルプス公園について
・ 動物との共生社会について

アルプス公園全体に対する子どもたちの意見の反映

Q

アルプス公園は子どもの公園として開園した経過もある。本市の子どもの権利条例にのっとり、子どもにやさしいまちづくり推進計画にあるように、子どもの意見を聞き市の事業に反映するべきではないか。市長の考えは。

A

市長 来園者は10歳未満が約40%、20歳未満で約70%に及んでいる。本市は、子どもにやさしいまちづくり推進計画で、子どもに関係する施設を建設する際は子どもの意見を取り入れると定めており、子どもたちが主役という視点は、今後の整備において、改めて認識しなければならぬと考えている。子どもたちが思う存分自然を楽しめる公園として、その魅力の維持、発展のために、子どもたちの意見や希望を様々な機会を捉えて聞いていく。

質問項目



無所属
横内 裕治
よこうち ゆうじ



・ 太陽光発電施設の設置について
・ 公設民営バスについて

太陽光発電施設の設置における「促進区域」指定

Q

「地球温暖化対策推進法」の改正により、来年度から、県が太陽光発電等の再生エネルギー生産設備の設置を除外すべき区域等の基準を示し、市町村が設置誘導する促進区域を設定できるようにするが、市の見解は。

A

環境エネルギー部長 促進区域については、市が策定する温暖化対策の実行計画に定めるよう努めることが法改正の条文に盛り込まれた。現段階では、制度の全体像が示されていないが、来春までに公表される制度詳細を踏まえた上で、脱炭素化や地域経済への実際の寄与など、区域設定のメリツトを多角的な観点から検証し、検討を進めていく。



太陽光で発電を行うソーラーパネル

※8 談論風発 盛んに議論や討論をすること。 ※9 多事争論 違う意見を持つ多くの人が、さまざまな事柄に関して議論すること。 ※10 促進区域 太陽光発電などの再生可能エネルギー施設の導入を促進するエリア。国の地球温暖化対策推進法の改正により、市町村が定めるよう努めることとされた。 ※11 脱炭素化 地球温暖化の原因となっている二酸化炭素など温室効果ガスの排出を防ぐために、石油や石炭などの化石燃料からの脱却を目指すこと。



が。受容的、協働的な支援となるよう指導助言やコーディネートを行っていく。



コロナ禍で子どもたちが安心して過ごせるように

A

教育部長 ①精神科の医療機関と連携し教育相談を担当するスクールソーシャルワーカーを市で独自に1名配置している。さらなる拡充が必要と考える。②コロナ対策のため県から配置されているスタッフが消毒にあたっている。今後、市でも拡充を検討する。③中間教室や民間のフリースクールなど

Q

コロナ禍の学校への支援

①スクールソーシャルワーカーは基本的に県で配置しているが、市としての対応は。②コロナ禍で現場の負担が多い清掃の支援について、市の取り組みは。③不登校になっている子どもの居場所について、現状は。

質問項目



無所属
田口 輝子
たぐち てるこ

- ・コロナ禍の学校への支援について
- ・校則について



今号のテーマは
松本市の「条例」って何？



まつもと市議会

こどもだより第5号を発行！



ホームページで見られます→



“子どもたちに市議会を身近に感じてほしい”
“政治に関心を持ってもらえたら”

そんな思いで創刊し、今回で5回目の発行となりました。今号は『松本市の「条例」って何？』をテーマに、条例に関する市議会の役割や私たちの暮らしにどんな関係があるのかなど、こどもに身近な例を挙げてわかりやすく解説しています。

市内の小学校5年生～中学校3年生に学校を通じてお配りしています。市議会ホームページや配信アプリにも公開していますので、ぜひご覧ください！



〈表面〉



〈裏面〉

創刊号～第4号も公開中！



令和4年2月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/20	21	22	23	24	25	26
		本会議（開会） 13：30～	天皇誕生日	当初予算説明会 10：00～		議案調査
27	28	3/1	2	3	4	5
	当初予算説明会 10：00～	正午 発言通告締切 17：15 議案・陳情 提出期限		議案調査		
6	7	8	9	10	11	12
		本会議（一般質問） 10：00～		委員会審査 10：00～		
				経済文教・建設環境	総務・厚生	
13	14	15	16	17	18	19
			委員会審査		本会議（閉会） 13：30～	

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議の傍聴自粛をお願いしています。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページからご覧ください。



ライブ中継



録画配信

二次元コードの利用期限
についてのお知らせ



松本市の公式ホームページが令和4年4月1日に新しくなります。このため、4月1日以降は、これまで掲載されてきた二次元コードは使えなくなります。あらかじめご了承ください。

訂正 前号のまつもと市議会だより195号（令和3年12月1日号）の12ページ中段、一般質問「上高地線の復旧に向けた市の支援策」に対する答弁者に次のとおり誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。

【誤】答弁者 建設部長 【正】答弁者 交通部長

活動レポート

市議会の活動の中から
ピックアップしてお伝えします。

後期議員研修会

〈政策部会〉

外国由来の人との多文化共生などについて
研修を行いました！

実施日：令和3年11月24日(水)

演 題：日本・松本の現状と外国由来の人との
多文化共生による未来

講 師：信州大学グローバル化推進センター
教授 佐藤 友則 氏



松本地区保護司会 × 松本市議会

意見交換会

〈交流部会〉

保護司の活動の課題などについて松本地区
保護司会の皆さまと意見交換をしました！

実施日：令和3年11月26日(金)

内 容：保護司の役割と活動について
活動の中での課題と解決に向けて
再犯防止について



保護司って？

法務大臣が委嘱する非常勤の国家公務員です。犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことのないようその立ち直りを助けるとともに、犯罪予防のための啓発や広報に取り組みなど、安全・安心な地域社会づくりのために活動しています。



保護司

再犯防止のためには、継続的な支援を行い、孤立を防ぐことが重要です。隙間のない支援のために市もフォローを行って欲しいです。

議員

指導・助言を行うための場所や会議・事務作業などをする保護司会の拠点の確保に苦勞しているとお聞きしました。課題解決のために市も検討していく必要がありますね。





孫ターン就農を選択した人生 —中山間地の農業と地域の存続を考える—



菅谷 信さん・千恵さん
ご夫妻

ご夫妻は、寛年
生まれの年男・
年女カップル



松本市中山で「ちえのわ農園」を営むご夫妻がおられます。

夫の信さんは茨城県水戸市出身、妻の千恵さんは大阪生まれの東京育ち。ブルーベリーの有機無農薬栽培やあいがも農法による米作りのかたわら、農村を元気にするプロジェクトなど、地域に根差した活動を積極的に展開されています。

松本市に移住・就農された理由など、おふたりの様々な思いをお聞きしました。

松本市へ移住し、就農された経緯を教えてください。

(信さん) 中山地区で暮らしていた祖母が亡くなり、母の実家を引き継ぐ決心をしました。言わば「孫ターン」です。平成14年、1歳半の子どもを連れて松本市に移住しました。親戚やその仲間の方々に助けられて、農業を始めることができました。

(千恵さん) 学生時代に農業を学び、就農希望はありました。田舎暮らしを望んで、夫とふたり、バイクで日本中を巡って拠点探しもしました。松本市と聞いた瞬間には「もっと田舎が良いな」と思いましたが、中山に来たら「ほど良い田舎」でした。

松本市の暮らしについて、どのように感じていますか。

(信さん) 大学は国際学部の卒業です。ネパールを訪れた際に山がきれいな所に住みたいと考えました。中山地区の標高850mの畑から眺める日本アルプスのパノラマは絶景で、幸せです。ただ、厳寒期には「大変な所に来てしまったかな」と少しだけ後悔したりします。

(千恵さん) 子どもが3人おり、松本市に来てから生まれた第二子が今年20歳になります。子育ての生活で、松本市は医療や教育が充実しているので助かりました。「不便ではない田舎」ですね。中山地区は坂道が多いので、子どもたちは大変だと愚痴をこぼしますが。



中山地区埴原からの眺望

農業を営む日々の思いは？

(信さん) 中山地区に来てみたら、周囲が高齢者ばかりで驚きました。児童数が減って、小学校の存続も気がかりです。農業は地域によって支えられますので、地域が駄目になったら存続できないし、逆のことも言えるでしょう。地域が元気になるような活動を展開し、若い人の参画を願いつつ、SNS等で発信しています。

(千恵さん) 農業には食料の生産だけでなく、多くの機能があります。私たちは農業体験にも協力していますが、こうした食育をはじめとする教育という側面、自然環境を守るといった側面などのある大切な産業です。

市議会や議員に望むことは？

(信さん) チェック機能を果たし、市民の意見を汲み取って施策につなげてほしい。松本市は田園都市だから、農地を守るためにも移住政策や空き家対策が重要です。共有してください。

議会だよりをもっと身近に！ いつでも、どこでも手軽に読めます

カタログポケット
アプリ「Catalog Pocket」で
議会だよりを配信しています。
PUSH通知で確実に情報をお届け。
読みたい記事の拡大、音声読み上げもできます。



カタログポケット
CatalogPocket

無料 FREE



iPhone



android

広報部会 議会だより編集班

部長 澤田 佐久子
副部長 内田 麻美

中島 昌子
若林 真一
吉村 幸代
神津 ゆかり

松本城く氷晶きらめく水鏡くと題して、初のレーザーマッピングが2月末まで行われています。お越しいただいた皆様に、いつもとは違う冬の松本をぜひ楽しんでいただき、新たな魅力を発見していただくことを期待しています。今年にはコロナウィルスの心配をせずに、様々な行事が開催され賑わいを取り戻し、私たち議員も活動に励むなかで市民の皆様とお会い出来ることを願っております。

編集後記